

和漢薬サイエンスは 何に貢献できるのか

～現状の課題と未来像～

講演者・プログラム



10:00～10:20

和漢薬に秘められた力と
SDGs への取組

小松かつ子

(富山大学和漢医薬学総合研究所長)



10:20～11:10

健康長寿社会の実現に向けた生体防御
システムの理解と和漢薬の可能性

早川芳弘

(富山大学和漢医薬学総合研究所教授)



11:10～12:00

認知機能改善を目指した
和漢薬からのアプローチ

東田千尋

(富山大学和漢医薬学総合研究所教授)

令和元年

11/9 (土)

一般公開／入場無料

10:00～12:00
(9:30 受付開始)

会場：ホテルグランテラス富山・4階「祥雲の間」



住所：富山市桜橋通り 2-28 (富山駅から徒歩7分)
※会場地下駐車場(大型不可)、または川口ビル契約駐車場をご利用ください。



当帰芍薬散



富山大学 和漢医薬学総合研究所 民族薬物資料館

問合せ先

富山大学医薬系事務部研究協力課 TEL: 076-434-7684 FAX: 076-434-4656 E-mail: kenkyo@adm.u-toyama.ac.jp
Eメール又はFAXにて、件名を「シンポジウム参加」とし、氏名、所属(会社名など)をお知らせください。
※当日受付可能ですが、参加人数把握のため事前の申し込みにご協力ください。

和漢医薬学総合研究所ホームページ <http://www.inm.u-toyama.ac.jp/index-j.html>

主催：国立大学附置研究所・センター会議第2部会(医学・生物学系)／富山大学和漢医薬学総合研究所

後援：富山県、一般社団法人富山県薬業連合会